

日本共産党

こんにちはは市会議員
南畑さち代です

No.100
2021.12.19
連絡先
453-7758

12月定例市議会報告

12月2日、定例市議会一般質問で私は「水管橋崩落の諸問題」「葛城修験の取り組み」の二つを取り上げました。

一、水管橋崩落での住民支援を!

10月3日の水管橋崩落は災害に匹敵する状況であり、企業局として「和歌山市特定危機事象対処計画」に基づく「大規模な断水」及び「水道幹線事故」に該当すると判断しました。

5日、応急給水が開始



日本共産党和歌山市会議員
南畑 さち代



された給水場所では「長蛇の列となり何時間も並んだ」高齢者や自宅が遠い方などは「運ぶのが大変で体調を壊した」「圧迫骨折をした」等の方もおられます。事故から2か月。この間、企業局は1か月間の

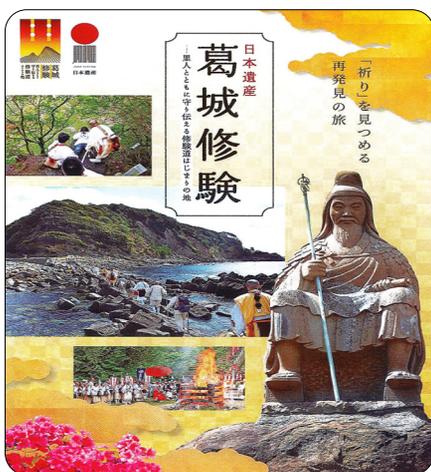
水道料金の減免とトイレや給湯器など断水による機器補償の申請を受け付けています。

しかし、この対応だけでは納得できないとの声があります。私は給水箇所の増設や運搬により体調を崩された方への支援、生活保護受給者等への経済支援等が必要だと質問しました。

企業局は「透析医療機関等への給水車による給水を行った。加納浄水場での人員体制や給水車の待機時間、交通渋滞等の状況により給水場所の増設は可能な限り行った。高齢者等への支援は必要だと認識しているが個別対応は困難。体調不良に對しては直接的な原因のみ対応」との答弁です。

しかし「計画」には「健康障害等に対処するため必要に応じて関係機関等と連携し、必要な措置を講じる」とあります。計画に基づいた対応が不十分です。引き続き委員会などでも取り上げていきたいと思っています。

二、葛城修験の取り組みを幅広く



葛城修験は日本遺産に認定されて関心が高まっております。解説看板の設置などが取り組まれています。

今年9月に修験関係者の方が市を訪問され、葛

城修験の行場周辺の住民が訪れた人を案内するところが理想であり、地域の方々を対象とした小規模の講習会等の開催を検討して頂きたいと要望されました。

市としても「葛城修験は修験者と地域の方々とともに大切に守り伝えられてきたものでもあり、ゆかりの深い地区などの方々を対象とした講習会等の開催を検討したい」とし、尾花市長は「新たな歴史的資源の発掘や地域の方々とともに日本遺産葛城修験の保存継承と観光誘客を進める」と答弁しました。

市議員団の日々の活動をホームページやツイッターでお伝えしています。パソコン・スマホで「日本共産党和歌山市議団」と検索して、ご覧ください。

森下議員・一般質問 IRカジノ誘致やめよ

〈12月2日質問〉



県議会IR特別委員会で、県や運営事業者が資金の調達や事業主体について答えられず、同委員会が11月25日から予定されて

いた公聴会やパブリックコメント募集の延期に追い込まれたことを指摘。スケジュールありきで進めるのではなく県に申請を思いとどまるよう進言せよと要求しました。

尾花市長は「大きなチャンスを逃すことなく」と、カジノ推進をくり返し、森下議員は水管橋崩落にふれ「どうなるか分からないカジノに取り組んでいる暇はない。ライフラインの整備を」と力説しました。

県、飲食・宿泊・サービス業等 支援金(第3期分)を可決!

現在、開会中の県議会で、コロナ感染症対策のための予算28億4千100万円の増額が早期議決されました。

その内、飲食・宿泊・サービス業等支援金(第2期)分は18億449万1千円で

第2期分とほぼ同様の内容で、今年10月から12月までのいずれかの売り上げが前年か前々年度比で30%以上減少した事業者に支援金を支給するものです。

坂口議員・一般質問 校則について

〈12月1日質問〉

修学旅行前日(当日)に中学生が体育館に集められ、カバンの中、下着、ボディタッチ、靴の中まで確認され、生徒が「囚人扱いされた」「人権侵害だ」と感じたことを指摘。

ブラック校則見直しとともに、見直しの際には生徒に考える機会や、改定手続きの明文化など生徒や保護者に周知するよう求めました。



阿形博司教育長は「教育的意義を十分認識した

上で校則の見直しに取り組む」としました。

南海和歌山市駅の バリアフリー化前進へ

視覚障がい者の方が要望された南海和歌山市駅及び駅前広場のバリアフリー化について、和歌山市が実現に向け取り組んでいると報告がありました。

バス停などへのエスコートゾーンの設置や、滑り止めの色を変更することが年

度内に実現する予定であり、南海電鉄も来年度に向け改善を検討中と聞いています。

毎年取り組んでいる対市交渉が要求実現に結びついていきます。

後記..

この号で、さち代ニュースが100号を迎えました!
悪戦苦闘しながらの原稿を、パソコン入力での構成や、写真の添付、見出しなど完成支援者や配布協力者の皆さんがいればこそ100号です。
深く感謝申し上げます。
引き続き来年からも頑張りますので、よろしく願っています。

無料生活法律相談

日時: 1月14日・2月4日(金) 午後6時~7時
会場: 河西診療所です。
申込: 南畑さち代まで

無料生活相談

日時: 毎週木曜日、午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場: 南畑さち代生活相談所

Tel. 073-453-3418、453-7758 (自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは、南畑さち代まで

Tel. 073-435-1113 (日本共産党市議団室直通)

2021年9月・10月・11月の法律・生活相談件数
法律:4件、通院移送費:1件、生活保護:3件、空き家:1件、
住宅:2件、河川:1件、介護:5件、医療費:1件、支援金:1件、
滞納:2件、水道:2件、浄化槽:1件